

パッケージ型消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用途	()項 .		構造	A . B . C		
延べ面積	m ²		階数	地上 階	地下 階	
機器	認定番号	号	製造者	設置個数		
試験項目			種別・容量等の内容		結果	
外 観 試 験	パッケージ	設備		_____		
		ユニット	本体	_____		
			表示等	_____		
	貯蔵消火剤		種別	消火剤量	ℓ	
	消火剤貯蔵容器等	機器	蓄圧式	貯蔵容器	_____	
				容器弁	_____	
				バルブ類	_____	
				指示圧力計	_____	
			加圧式	貯蔵容器	_____	
				バルブ類	_____	
	安全装置		_____			
	加圧用ガス容器等	機器	加圧用ガス容器		_____	
			容器弁		_____	
			バルブ類		_____	
			圧力調整器		_____	
配管			_____			
加圧用ガス		種別		_____		
	ガス量		MPa			
起動装置		_____				

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外観試験	ホース、ホースリール等	ホース	m	
		ホースリール、ホース架	——	
		ノズル、ノズル開閉弁	——	
	電源	常用電源	V	
		非常電源（内蔵型のものに限る。）		
機能試験	作動試験	容器弁	——	
		指示圧力計	——	
		バルブ類	——	
		圧力調整器	——	
	非常電源	電源自動切替機能	——	
		端子電圧・容量	V AH	
総合試験	総合作動試験	ノズル開閉弁	——	
		放射状況	放射時間 秒	
		消火剤の漏れ	——	
備考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源（内蔵型以外のもの）が設置されているものにあつては、非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。